



令和3年度学校だより

甲府市立南西中学校

銀杏 (いちょう)

第18号

学校教育目標「たくましい心と体をもち 学び合える生徒の育成」

文責：校長 石井 敬

修学旅行 に行ってきました! ~ その① ~

期待させては諦めて・・・を繰り返してきた修学旅行でしたが、9月の下旬頃からコロナの感染状況に落ち着きが見え始め、3年生は念願叶って12日、13日と1泊2日で修学旅行に出かけることができました。2日間ともあいにくの雨模様であったにもかかわらず、子どもたちの表情は修学旅行スローガンのごとく『煌』そのもので、信州の旅を満喫することができたのではないかと思います。事前の準備や学習などに多くの時間をかけて取り組んできた修学旅行があつという間に終わってしまったことに一抹の寂しさを覚えながらも、解団式で見せた引き締まった表情には達成感や満足感があふれているように感じました。

それでは、2日間の様子を少し振り返ってみたいと思います。

1日目

集合時間は6時20分と、いつもより2時間近く早い登校にも遅れる者はなく(?)、無事に出発式を終えて子どもたちは3台のバスに分乗しました。修学旅行のバスの中と言えば、レク係による“バスレク”が定番ですが、コロナ禍にあってはソーシャル・ディスタンスを保ち、おしゃべりも控えめとあって、私が乗った1号車は静かな旅の始まりとなりました。しかし、さすがに沈黙には耐えきれず、途中からは「Mr.インクレディブル」や「ファインディング・ニモ」などのディズニーDVDの助けを借りながら、一路、最初の見学地へと向かいました。



黒部ダムへの入口となる扇沢駅に到着すると、子どもたちはウィンドブレーカーやカッパを羽織ってバスを降りました。話に聞いていたとおり外は肌寒く、少し霧もかかっていました。そこからは“電気バス”に乗り換え、15分ほどで黒部ダム駅に到着しました。その間、子どもたちはビデオから流れる説明に耳を傾けたり、車窓に映る大破砕帯跡などに目をやったりしながら、学習も怠りなくといった様子でした。

黒部ダム駅に着くと今度は220段の階段を上がり、ダム展望台へと向かいました。展望台は黒部ダムを一番高いところから一望できるスポットで、他校の修学旅行生や観光客で賑わっていました。しかしながら、あいにくの天気が災いして、晴れて陽が差してきたかと思うと、すぐにまた霧に覆わ



れて雨がパラパラと落ちてくるという変わりやすい空模様でしたので、周囲の山々の紅葉や放水時の虹が十分に楽しめなかったのが心残りでした。それでも一通り見学を終えてレストハウスに集合してくる顔は笑顔にあふれていました。

ちなみに堀先生は、レストハウス名物の“ダムカレー”を堪能していました。

黒部観光ホテルで昼食を済ませると、2つめの見学地は善光寺です。善光寺と言えば甲府に住む私たちにとっては誰もが知るお寺であり、1年生の時には校外学習で甲斐善光寺を訪れた子どもたちもたくさんいたと聞いています。当時、見たり、聞いたり、調べたりしたことと照らし合わせたり比較したりしながら、さらに学習を深めることができたのではないかと期待するところです。



まずは、クラスごと写真撮影を行いました。笑顔の写真を撮るための決まり文句は「はい、チーズ！」ですが、コロナ禍ということもあってか、写真屋さんで指示されるままにみんなで「ワクチ〜ン！」と叫びながらの撮影となりました。きっとこの上ない笑顔にあふれた写真ができあがってくることでしょう。

善光寺での楽しみの一つが戒壇巡り。本堂の地下へと通じる狭い入口からクラスごと中に入っていく、暗闇の中を手探りで進んでいきました。何しろ辺りが全く見えないので、時折、前の人とぶつかったり後ろから押されたりしながらも、御本尊様の真下に懸かると言われる「極楽のお錠前」に手が触れたときにはホッとした気持ちになりました。南西中緑学年の子どもたちに仏様の御利益、御加護があらんことを願うばかりです。



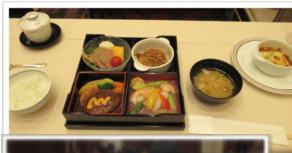
戒壇巡りを終えると、参道に立ち並ぶ土産物店でのお買い物タイム。長澤主任の計らいで予定よりも少し長めに時間をとったので、おやきやお団子に舌鼓を打ちながら、手にはいっぱいのお土産をつるしての“善光寺参り”となりました。

そうこうしているうちに雨が本降りとなり、それに交通渋滞等も重なって、3つめの見学地であった川中島古戦場では、公園内にある長野市立博物館への入館は断念することになりました。それでも信玄公と謙信公の一騎打ちの像を目の前にして、はるか昔の戦国時代に思いを馳せました。



1日目の見学をすべて終え、一行はホテルメトロポリタン長野へと向かいました。事前に話に聞いていたとおり設備の行き届いた素敵なホテルでしたので、ちょっぴり緊張した面持ちでの入館となりました。まずは全体集会でホテルの方からお話をいただき、各部屋に分かれました。夕食までには少し時間があつたので入浴を済ませ、思い思いの時間を過ごしました。

さて、お楽しみの夕食は・・・と言うと、これがなかなか豪華でボリュームミー、そして美味しいと三拍子揃った食事でしたので、男子でも完食するのは少し大変だったようです。



おなかもいっぱいになったところで、1日目の締めくくりは学習タイム。『整理と対策』持参で理科と社会のテストに挑戦しました。25日には校長会テストを控える受験生でもあるので、勉強に向かう姿は真剣そのものでした。



22時40分就寝。でも、ここからが修学旅行の醍醐味。各部屋では・・・。

